

# 第9巻 須弥山の仏教世界

チベット

序 編集協力 福田洋一

## 第1章

### 古代王朝時代の諸相

岩尾一史

神戸市外国語大学客員研究員・非常勤講師

#### 一 古代チベットの統一 016

統一以前／チベットの統一と発展／ガル氏の支配とツェンポの復権／チベットの拡大

#### 二 古代チベットの文化 022

社会制度／古代の宗教／外来文化の流入と宗教

#### 三 チベットと仏教 028

仏教との接触／仏教の国教化／高僧の招請と宗義論争／チベットの宗論

#### 四 仏教の発展と帝国の崩壊 034

仏教文化の発展と翻訳事業／固有の宗教と仏教の相克／ダルマの「破仏」／帝国の崩壊とその後

## 目次

① ポン教 044

## 第2章

### 後伝仏教の諸相

石濱裕美子

早稲田大学教育・総合科学学術院教授

松川 節

大谷大学教授

#### 一 後伝仏教期の開幕と四大宗派の成立 050

イエシエー・ウーによるアティンヤ招聘／四大宗派の成立とサキヤ派の覇権／カギュー派のチベット支配／ニンマ派——埋蔵教説が示す古代チベット・イメージ／ゲルク派の台頭

#### 二 モンゴルへのチベット仏教世界の拡大 062

パクバとフビライの師弟関係／アルタン・ハーンによるダライ・ラマ三世の招聘／仏教の流入によるモンゴル社会の変質／王権を上回る聖権

#### 三 ダライ・ラマ政権の誕生 078

グシ・ハーンのチベット制圧と布施／摂政サンギエー・ギャツォとダライ・ラマ六世

#### 四 満洲人のチベット仏教世界への参入 083

元朝の仏教と政治を受け継いだ満洲人／順治帝とダライ・ラマ五世の会見／ダライ・ラマ政権の施主間の確執／パクバとフビライに倣った乾隆帝とチャンキヤ三世／文殊菩薩の化身した転輪聖王／チベット仏教世界の衰亡と再生

大草原への伝播と受容／初期モンゴル仏教／フビライとパクバ／モンゴル仏教の再興／ハルハにおける仏教／  
モンゴル大蔵経の開板／モンゴル各地の仏教／宗教都市イフ・フレ／二十世紀のモンゴル仏教／  
民主化後のモンゴル仏教



② チベットと中国

120

## 宗派概説

福田洋一 大谷大学教授  
伏見英俊 関西大学教授

## 一 四大宗派の成立と発展

126

チベット仏教の宗派／前伝期と後伝期／タントラの分類

## 二 ニンマ派

130

ニンマ派とは／ニンマ派の哲学／基体／自己解脱の道／ニンマ派の歴史

## 三 カダム派

146

(一)アティシャとチベット仏教／ガリ王による仏教復興／アティシャの略伝／アティシャ仏教の受容と展開／  
(二)カダム派の展開とチベット仏教／カム地方の仏教の影響／ラムリムとテンリム／カダム三派の伝承と仏教教理

## 四 カギュー派

160

カギュー派とは／マハームドラー／ナーローの六法／カギュー派の歴史——インドでの伝承／  
チベットでのカギュー派成立時期／カギュー派の分派

## 五 サキヤ派

177

(一)サキヤ派の教理／密教教理／顕教教理／(二)サキヤ派仏教の伝承(その二)——五祖師／  
(三)サキヤ派仏教の伝承(その二)——三大注釈家／(四)サキヤ派の基本文献

## 六 ゲルク派

201

ゲルク派とは／ゲルク派の哲学／覚りへの道の階梯(ラムリム)／道の階梯の概観／中観思想／  
中観帰謬論証派の空思想／密教の体系／生起次第／究竟次第／ゲルク派の歴史／ツォンカバの直接の弟子／  
その後のゲルク派



③ ブータンの仏教

234

## チベット仏教の現在

小野田俊蔵

佛教大学教授

## 一 チベット系仏教の伝承と保存 238

二種類地域

## 二 チベット仏教の現在を創った偉人たち 240

ダライ・ラマ十四世とカルマパ十六世／サキャ派のサキャ・ティジンとニンマ派のドウジヨム・リンポチェ

## 三 欧米等に受け入れられたチベット仏教 247

精神と学術の新たな伝播／欧米布教に尽くした偉人たち

## 四 アカデミズムに継承されるチベット仏教の精神 259

西欧の研究者たちとの交流

目次

④ チベットの探検

262

## チベットの美術

森 雅秀

金沢大学教授

## 一 聖なるものの表現 268

歴史と多様性

## 二 チベット仏教美術の素材と形式 269

絵画／彫刻

## 三 十三世紀頃までの初期の美術様式 272

ラダック／吐蕃期の中央チベットと敦煌の密教美術／中央チベットの初期のタンカ／

インド・ネパールの影響／ハラホト

## 四 氏族教団の時代 284

サキャ派の祖師像／ゴル寺のマンダラ集／ペンコル・チヨルテンの壁画／西チベットの初期の遺跡／

タボ寺とグゲの寺院

## 五 十六世紀以降の様式 301

流派の成立／ダライ・ラマ政権時代の絵画／集大成とカタログ化

第6章

文化

現代チベット仏教の諸相

野村正次郎

文殊師利大乘仏教会事務局長

平岡宏一

清風学園専務理事

三宅伸一郎

大谷大学講師

- 一 チベット仏教の僧院——寂静処に住むということ 318  
チベットにおける寺院／二つの「寺院」——「ラカン」と「ゴンパ」／僧院に住むということ／僧院によって僧侶に課せられる義務／僧侶たちの人間関係／僧院に住む僧侶たちの現在
- 二 仏教の実践法 330  
チベット人の仏教観／ブッダのことは書く文字と文語／供養と布施／法会／仏のことは伝えるということ／仏のことは思い、実践する／チベットにおける伝統のあり方が教えるもの
- 三 チベットの灌頂 344  
ゲルク派・無上瑜伽タントラの灌頂の意味するもの／密教と波羅蜜乗の成仏観／本尊瑜伽——観想の尊身と幻身／観想上だけの本尊瑜伽の意義／灌頂の意味／灌頂を受けた後のこと
- 四 巡礼 359  
旅の始まりと目的／聖地／巡礼記／巡礼のいま

特論

ダライ・ラマ十四世

石濱裕美子

早稲田大学教育・総合科学学術院教授

- 一 ダライ・ラマとは 382  
見る人によって変わるダライ・ラマの姿／ダライ・ラマの実存——観音菩薩／チベットの歴史神話
- 二 初期のダライ・ラマたち 391  
ダライ・ラマ政権確立以前／僧王ダライ・ラマ五世
- 三 近代の名君 ダライ・ラマ十三世 400  
中国との「断交」を宣言／近代化を図った名君／「遺言」に予言されたチベットの未来
- 四 ダライ・ラマ十四世 410  
チベットでの最後の日々／難民社会の建設／世界を魅了するダライ・ラマ
- 五 ダライ・ラマの思想 425  
三つの立場／一人の人間として／一仏教者として——目指すべき意識のあり方／自己を陶冶するための二つの瞑想／怒りのコントロール法／全ての宗教の調和を促進する／一難民としてチベットの自治を求める

年表 452

参考文献 463

索引 490

執筆者紹介 493